

中国四川大地震パンダタオルプロジェクト 第4回現地報告会



『 多くの笑顔に出会えた四川省訪問 』



【撮影：特定非営利活動法人 CODE 海外災害援助市民センター 吉椿氏】

2008年5月12日に中国四川大地震が起きました。RSYでは昨年有志で「中国四川大地震パンダタオルプロジェクト」を立ち上げ、「被災地を忘れない・思いを馳せる・気持ちを届ける」をキーワードに日中友好のシンボルであるパンダを象った手拭タオル「パンダタオル」とメッセージカードを作成し、被災地に送る活動を始めました。そして今年の7月11日～14日、2度目の訪問が実現し、約400個のパンダタオルを手渡すことができました。今回は現地での活動報告と共に2年目、3年目を見据えた長期的な支援について参加者の皆さんと意見交換ができたと思います。パンダタオルを手にした四川省のみなさんの笑顔を是非見に来て下さい！！

日時： 8月10日(月) 19:00 ~ 21:00

会場： 名古屋国際センター 第1会議室

参加費無料、申し込み不要 会場へは、なるべく公共交通機関をご利用ください



【内容】① 現地報告：浦野愛(特定非営利活動法人レスキューストックヤード常務理事)

コメンテーター： 渥美公秀さん(日本災害救援ボランティアネットワークNVNAD理事長)

コーディネーター： 栗田暢之(特定非営利活動法人レスキューストックヤード代表理事)

② 意見交換：テーマ「これから私達にできる支援について」

【主催】 特定非営利活動法人レスキューストックヤード

【共催】 特定非営利活動法人日本災害救援ボランティアネットワーク(NVNAD)

【協力】 特定非営利活動法人CODE海外災害援助市民センター

【後援】 財団法人名古屋国際センター(申請中) 名古屋市(申請中)



渥美公秀さん (NVNAD理事長・大阪大学大学院准教授)



1961年 大阪府生まれ。神戸大学文学部に勤務していた時、自宅のあった西宮市で阪神・淡路大震災に遭い、避難所などでボランティア活動に参加した。これをきっかけに災害ボランティア活動の研究と実践を続けている。専門は、グループ・ダイナミクス（集団の人間科学）。1997年より大阪大学大学院人間科学研究科ボランティア人間科学講座、2005年より大阪大学コミュニケーションデザイン・センターにて、減災とボランティアをテーマに研究している。また、特定非営利活動法人日本災害救援ボランティアネットワーク理事も務め、台湾集大地震、イラン南東部地震、新潟県中越地震など国内外の災害現場に身を置いて、救援、復興、防災における減災とボランティアの関係について研究と実践を継続している。研究活動の詳細は、<http://cdv.hus.osaka-u.ac.jp/>を参照のこと。主著『ボランティアの知』（大阪大学出版会）。

栗田暢之 (特定非営利活動法人レスキューストックヤード代表理事)

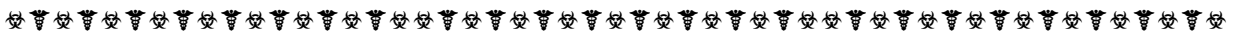


1964年10月22日生まれ、岐阜県瑞穂市（旧穂積町）出身、名古屋市中川区在住。
1987年4月より2001年8月まで学校法人同朋学園事務職員。1995年の阪神・淡路大震災時には同朋大学生ら延べ1,432名のコーディネーターとして被災者支援にあたった。同年7月に地元愛知県から継続した支援を行うほか、KOBEの教訓を今後の緊急時に生かすことなどを目的としたボランティア団体「震災から学ぶボランティアネットの会」が設立され、事務局長に就任。2002年3月に同会を発展的に解消して「特定非営利活動法人レスキューストックヤード」が認証され、同法人の常務理事兼事務局長を経て現在に至る。2000年9月の東海豪雨水害時には愛知県庁内に設置された「愛知・名古屋水害ボランティア本部」の本部長を務めた。

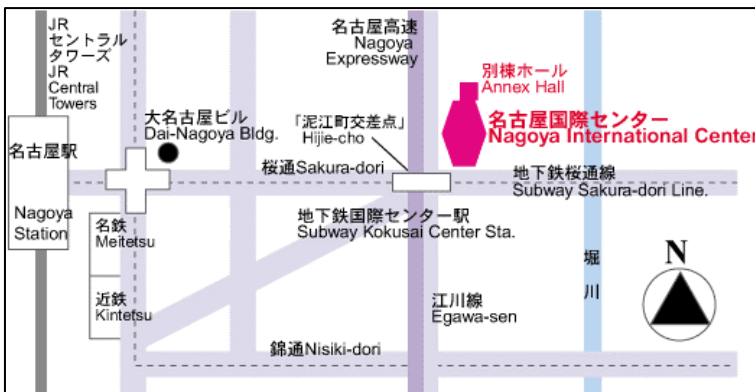
浦野愛 (特定非営利活動法人レスキューストックヤード常務理事)



1976年生まれ、静岡県静岡市出身、名古屋市在住。
1995年、同朋大学社会福祉学部社会福祉学科入学。同年に発生した阪神・淡路大震災では、学生らが設立したサークル「同朋大学ボランティアネットワーク」に所属し、被災者支援活動にあたる。卒業後は特別養護老人ホーム勤務を経て2002年3月から特定非営利活動法人レスキューストックヤード事務局スタッフ。2004年度より事務局長、2009年度より常務理事を務める。災害時要援護者支援を柱に各種講演、講座のファシリテーターや「災害時における障害者の支援・救援を考える会」を中心に活動を行っている。



名古屋国際センターへのアクセス



地下鉄桜通線「国際センター」駅下車すぐ。
市バス「国際センター」下車すぐ。

名古屋駅から東へ徒歩7分。
JR「名古屋」、名鉄「新名古屋」、近鉄「名古屋」、地下鉄「名古屋」駅から徒歩7分。
地下街「ユニモール」を直進していただくと、地下鉄桜通線「国際センター駅」及び名古屋国際センタービルの地下とつながっています。